

1 平成19年観光入込調査について

観光入込調査については、昭和35年以降、毎年、各市町村が調査した管内の観光客数等を県が集計してきたところですが、平成16年の調査から、「全国観光統計基準」(平成8年、社団法人日本観光協会策定。P27～P30参照)を採用し、調査の対象となる施設等を全面的に見直すなど調査方法を全面的に改めました。

調査方法は以下のとおりです。

(1) 調査時期

平成19年1月1日～12月31日

(2) 調査対象施設

以下の基準により市町村が選定しました。

ア)「観光・レクリエーション施設」及び「行・祭事、イベント」

a 観光客(定義はP3参照)の利用が大半を占めると推察され、かつ、年間の観光入込客総数が1万人以上又は特定時期の観光入込客総数が月間5千人以上の施設等。

又は

b 過去から調査を継続していたり、今後の観光振興のため注目しておくべき施設等。

イ)「宿泊施設」

観光客の利用が大半を占めると推察されるホテル・旅館、民宿・ペンション等の民営宿泊施設、

ユースホステル、社会教育施設、公共の宿泊施設、キャンプ場。

(3) 調査方法

ア)「観光・レクリエーション施設」及び「行・祭事、イベント」

a 観光・レクリエーション施設

・市町村が施設の管理者へ月別の入込数を聞き取りました。

・管理者が不在の施設や、管理者が入込数を把握していない施設については、市町村がサンプリング調査等により入込数を推計しました。

(年間入込数を推計するため特定の日に実際に入込数をカウントする調査)

b 行・祭事、イベント

・市町村が主催者等へ入込数を聞き取りました。

イ)「宿泊施設」

市町村が施設の管理者へ月別の宿泊客数を聞き取り、平成16年から外国人宿泊客数についても調査を行っています。

(4) 調査対象施設等について

主な用語の定義や調査対象施設等の選定区分等は、以下のとおりです。

(表1 1) 調査対象施設等について

項目	調査方法	【参考】 平成15年以前の調査方法
「観光」の定義	「全国観光統計基準」に従い、定義を明示した P3 (参考1 - 1)参照	レクリエーションなどを含む広い意味とする
「観光客」の定義	年齢の規定をなくすとともに、「全国観光統計基準」に従い、定義を明示した P3 (参考1 - 1)参照	観光を目的(兼ねている場合も含む)として、観光地を訪れた4歳以上の者
調査対象施設等の選定基準	「全国観光統計基準」を一部修正した基準を設定 P1(2)参照	年間の観光入込客総数が1万人を超えると見込まれる施設等
調査対象施設等の分類(区分)	「全国観光統計基準」の分類に準じた(一部同基準を修正・追加している) P29(表7 - 1)、P30(表7 - 2)参照	「文化観光」、「産業観光」、「スポーツ観光」、「一般観光」を大分類とする千葉県独自の区分
市町村から県へ報告するデータ	・観光・レクリエーション施設への月別入込数 ・行・祭事及びイベントへの入込数 ・月別宿泊客数(外国人、修学旅行者を含む)(人数は一人単位) ・利用交通機関比率(任意)	・主要観光施設への入込数 ・日帰り客延べ人数 ・宿泊客延べ人数 ・利用交通機関別の人数(人数は千人単位) ・消費金額

(補 足)

「観光入込客総数(延べ人数)」、「日帰り客総数(延べ人数)」の算出方法は基本的に変更していません(詳細はP3(参考1 - 2)を参照)。

(参考1 - 1) 「観光」及び「観光客」の定義

(1) 「観光」の定義

「観光」とは、余暇時間の中で、日常生活圏を離れて行う様々な活動であって、触れ合い、学び、遊ぶということを目的とするもの。ここでは、余暇、ビジネス、その他の目的のため、普段生活している環境を離れ、継続して1年を超えない時間の旅行をし、また滞在する人々の以下に示す諸活動を意味する。

レジャー、レクリエーション

事業・事務

保健・治療(ただし、医療目的のための入院などは除く)

(2) 「観光客」の定義

通常的生活環境以外の場所へ旅行し、そこでの滞在目的が報酬を得ることではない者。

(1)に示す観光の諸活動目的で観光地点を訪れた者及び本来他の目的が中心で観光地点を訪問したが、(1)に示す観光の諸活動も併せて行う者を指す。

(参考1 - 2) 「観光入込客総数(延べ人数)」「日帰り客総数(延べ人数)」の算出方法について

「観光入込客総数(延べ人数)」については、新旧いずれの方法においても、調査対象となった観光施設やイベント等への入込数の合計数を「観光入込客総数(延べ人数)」としており、宿泊客数は含んでいない

「日帰り客総数(延べ人数)」については、従前の方法では、「観光入込客総数(延べ人数)」から「宿泊客総数」を引いたり、宿泊客数・日帰り客数の割合により按分したりして算出していた。新しい方法では、「観光入込客総数(延べ人数)」から「宿泊客総数」を引くことにより算出している。

(新方式による「日帰り客総数(延べ人数)」の算出方法について)

日帰り客総数
(延べ人数)(Y)

=

観光入込客総数(延べ人数)(X)
「観光・レクリエーション施設への入
込数の合計」+「行・祭事及びイベ
ントへの入込数の合計」

宿泊客総数(延べ人数)(C)
宿泊客数の合計

2 平成19年観光入込調査結果について

(1) 概要

平成19年の1年間で県内の観光・レクリエーション施設(809地点)及び行・祭事、イベント(259地点)を訪れた観光入込客総数は、1億3,426万人(単位:人地点)でした。また、宿泊客総数は、1,542万人(単位:人泊)、日帰り客総数は、1億1,884万人(単位:人地点)でした。
(各単位の説明はP28参照)

(表2-1)平成19年観光入込調査の調査対象地点数及び入込数

項 目		調査対象地点数	入 込 数
観光入込客 総数(延べ人 数)(X)	観光・レクリエーション施設(A)	809地点	114,180千人地点
	行・祭事及びイベント(B)	259地点	20,075千人地点
	計(A+B)	1,068地点	134,255千人地点
宿泊客総数(延べ人数)(C) (うち外国人宿泊客総数)		1,034地点	15,416千人泊 (1,748千人泊)
日帰り客総数(延べ人数)(Y)=(X-C)			118,840千人地点

(注)入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

(2) 地域別の入込状況

ア) 観光入込客

東葛飾地域が4,001万人と最も多く、次いで千葉地域(2,481万人)、印旛地域(1,778万人)、君津地域(1,340万人)、安房地域(1,215万人)の順で、この5地域で全体の約8割を占めました。

イ) 宿泊客

東葛飾地域が586万人と最も多く、次いで印旛地域(274万人)、千葉地域(230万人)、安房地域(215万人)の順で、この4地域で全体の8割以上を占めました。

(表2 2)地域別の入込状況

(各地域を構成する市町村については、P12～13の表4-1などを参照)

地域名	観光入込客総数(単位:千人地点)						宿泊客総数(単位:千人泊)			日帰り客 総数 (Y=X-C) (単位:千人地点)
	調査 地点数 (x=a+b)	入込数 (X=A+B)	観光・レクリエーション 施設		行・祭事及びイベント		調査地 点 数	入込数 (C)	うち外 国人宿 泊客数	
			調査地 点数(a)	入込数(A)	調査地 点数(b)	入込数(B)				
千葉	162	24,812	137	17,095	25	7,717	85	2,300	227	22,512
東葛飾	95	40,010	67	35,274	28	4,736	38	5,861	32	34,149
印旛	132	17,783	93	16,001	39	1,782	36	2,740	1,464	15,043
香取	46	6,813	32	5,572	14	1,241	6	31	0	6,782
海匝	64	5,488	48	4,928	16	561	62	415	1	5,073
山武	100	5,079	77	4,612	23	467	73	266	0	4,813
長生	91	4,754	79	3,602	12	1,153	45	556	0	4,198
夷隅	92	3,969	58	3,215	34	754	149	588	0	3,381
安房	174	12,148	129	11,273	45	874	492	2,146	6	10,001
君津	112	13,399	89	12,609	23	790	48	511	17	12,888
合計	1,068	134,255	809	114,180	259	20,075	1,034	15,416	1,748	118,840

(注)入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

(3)月別の入込状況

ア)観光入込客

8月が1,812万人と最も多く、1月(1,538万人)、4月(1,188万人)、7月(1,145万人)の順です。最も少ない月は、2月(829万人)で、以下、12月(852万人)、6月(889万人)と続きます。

(表2 3)月別の入込状況(観光入込客)

(単位:千人地点)

地域名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
千葉	2,449	1,134	1,769	2,049	2,125	1,694	1,978	3,487	1,761	2,232	2,617	1,518	24,812
東葛飾	2,658	2,327	3,612	3,756	3,251	2,617	3,179	5,472	2,763	3,762	3,302	3,311	40,010
印旛	4,968	1,087	1,083	1,767	1,128	963	1,352	1,090	988	1,292	1,109	957	17,783
香取	1,347	306	385	677	449	622	440	488	344	970	489	297	6,813
海匝	750	295	373	419	477	365	546	781	401	410	347	324	5,488
山武	489	300	330	400	354	262	493	1,416	291	252	291	201	5,079
長生	314	221	267	518	318	308	1,188	634	292	241	226	227	4,754
夷隅	166	358	432	255	242	237	296	996	325	233	243	186	3,969
安房	1,367	1,411	1,440	846	874	721	964	1,879	776	666	658	546	12,148
君津	873	849	1,055	1,187	1,455	1,103	1,017	1,874	966	979	1,085	957	13,399
合計	15,381	8,288	10,746	11,875	10,670	8,891	11,452	18,118	8,906	11,037	10,367	8,523	134,255
比率%	11.5	6.2	8.0	8.8	7.9	6.6	8.5	13.5	6.6	8.2	7.7	6.3	100.0
H18入込	14,234	7,175	10,442	10,448	10,479	8,505	13,095	17,144	8,739	10,442	9,319	7,948	127,971

(注)入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

イ) 宿泊客

8月が190万人と最も多く、3月(149万人)、7月(134万人)の順です。最も少ない月は1月(108万人)で、以下、6月(109万人)、2月(111万人)と続きます。

(表2 4) 月別の入込状況(宿泊客)

(単位:千人泊)

地域名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
千葉	153	164	222	188	190	170	194	237	189	203	191	199	2,300
東葛飾	418	415	559	432	450	423	480	637	496	526	505	519	5,861
印旛	211	211	236	245	219	218	241	261	214	231	217	236	2,740
香取	1	1	2	2	4	5	4	4	3	2	2	1	31
海匝	32	32	38	30	33	31	33	57	31	30	33	37	415
山武	13	16	27	21	22	17	28	51	20	16	16	19	266
長生	30	32	96	41	38	27	49	100	34	32	32	43	556
夷隅	39	36	48	39	42	35	59	108	47	43	44	48	588
安房	149	170	215	152	165	128	207	373	151	140	145	151	2,146
君津	33	35	49	43	45	34	43	68	40	39	41	41	511
合計	1,079	1,111	1,493	1,192	1,208	1,087	1,340	1,896	1,225	1,263	1,227	1,295	15,416
比率%	7.0	7.2	9.7	7.7	7.8	7.1	8.7	12.3	7.9	8.2	8.0	8.4	100.0
H18入込	1,070	1,051	1,461	1,168	1,258	1,067	1,374	1,896	1,197	1,255	1,238	1,271	15,305

(注) 入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

(4)分類(客種)別の入込状況

調査対象施設等を「全国観光統計基準」の観光地点分類表に準じ分類し、入込数を集計したところ、ゴルフ場、レジャーランド・テーマパーク等の「スポーツ・レクリエーション施設」が最も多く、5,410万人(構成比40%)、次いで神社・仏閣、博物館、美術館等の「文化・歴史」が3,463万人(構成比26%)、コンベンション、花火大会等の「イベント」が1,225万人(構成比9%)の順になっています。

(表2 5)分類(客種)別の入込状況

大分類(入込数)	中分類	小分類(主なもの)	入込数 (単位:千人地点)
学ぶ(見る・体験する) 47,048千人地点	自然	河川・海岸景観 自然学習・体験施設	2,670
	文化・歴史	神社・仏閣 博物館 美術館 動・植物園	34,627
	産業観光	観光農林業 観光漁業 観光牧場 潮干狩り 産業観光施設	9,751
遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする) 67,132千人地点	スポーツ・ レクリエーション施設	ゴルフ場、海水浴場 ハイキングコース 公園 レジャーランド・テーマパーク	54,102
	温泉	温泉 その他入浴施設	4,439
	買物	ショッピング店(街) 朝市・市場	8,592
触れ合う(交流する) 20,075千人地点	行・祭事	行・祭事、郷土芸能 地域風俗、花見	7,825
	イベント	博覧会、コンベンション 花火大会 イベント(産業祭)	12,250
合 計			134,255

(注)入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しない。分類についてはP29(表7-1)参照。

(5) 外国人宿泊客数

外国人宿泊客(平成 16 年から調査)の総数は、175万人(単位:人泊)でした。宿泊者の主な国籍・地域では、北米が41万3千人と最も多く、以下、中国25万7千人、台湾23万4千人と続きます。

(表2 6) 外国人宿泊客数の内訳(航空会社の乗務員等を含む) (単位:千人泊)

国・地域名	北米	中国	台湾	欧州	韓国	香港	その他 ・不明	合 計
人 数	413	257	234	143	104	94	502	1,748
比 率 (%)	23.6	14.7	13.4	8.2	6.0	5.4	28.7	100.0

人数欄は千人未満を四捨五入しているため、内訳の計は合計と一致しない。

(6) 観光入込客数が多かった観光・レクリエーション施設等

(表2 - 7) 観光入込客数が多かった観光・レクリエーション施設

(単位:万人地点)

順位	施設名	所在市町村名	分類(P27参照)	H19入込数	H18入込数	H17入込数
1	東京ディズニーリゾート	浦安市	レジャーランド・テーマパーク	2,570	2,555	2,473
2	成田山新勝寺	成田市	神社・仏閣	1,083	1,036	998
3	海ほたるパーキングエリア	木更津市	その他建造物	625	549	497
4	幕張メッセ*	千葉市	その他建造物	614	501	608
5	香取神宮	香取市	神社・仏閣	224	225	226
6	千葉マリンスタジアム	千葉市	その他スポーツ・レクリエーション施設	196	171	177
7	道の駅しょうなん	柏市	その他産業観光施設	129	123	118
8	ふれあいパーク八日市場	匝瑳市	朝市・市場	129	125	130
9	宗吾霊堂	成田市	神社・仏閣	110	105	101
10	県立柏の葉公園	柏市	公園	106	104	105
11	千葉神社	千葉市	神社・仏閣	100	100	99
12	鴨川シーワールド	鴨川市	水族館	98	98	97
13	稲毛浅間神社	千葉市	神社・仏閣	96	96	95
14	マザー牧場	富津市	観光牧場	89	82	86
15	日産カレスト幕張	習志野市	ショッピング店・ショッピング街	88	95	105
16	道の駅くりもと「紅小町の郷」	香取市	その他産業観光施設	87	27	23
17	千葉市動物公園	千葉市	動・植物園	82	83	79
18	満願寺	銚子市	神社・仏閣	76	68	68
19	露地花摘み(白浜,千倉,和田)	南房総市	観光農林業	75	66	66
20	道の駅オライ蓮沼(物産館)	山武市	朝市・市場	74	64	48

*(注)他の「観光・レクリエーション施設」と比較するため、「幕張メッセ」については(表2 - 7)に記載した。

(表2 - 8) 観光入込客数が多かった行・祭事及びイベント

(単位:万人地点)

順位	行・祭事及びイベント名	開催市町村名	分類(P25参照)	H19入込数	H18入込数	H17入込数
1	茂原七夕まつり	茂原市	行・祭事、郷土芸能、地域風俗	86	83	80
2	桜まつり	松戸市	花見	78	91	82
3	ふなばし市民まつり	船橋市	その他イベント	68	80	89
4	佐原の大祭	香取市	行・祭事、郷土芸能、地域風俗	67	75	67
5	柏まつり	柏市	行・祭事、郷土芸能、地域風俗	65	68	65
6	市川市民納涼花火大会	市川市	花火大会	49	49	49
7	成田祇園祭	成田市	行・祭事、郷土芸能、地域風俗	41	40	40
8	千葉の親子三代夏祭り	千葉市	行・祭事、郷土芸能、地域風俗	37	36	42
9	かつらビッグひな祭り	勝浦市	その他イベント	34	26	25
10	木更津港まつり	木更津市	花火大会	32	29	30

3 観光客入込総数の推移について

表3 - 1 観光客入込総数の推移

年次	総数(千人)	日帰客(千人)	宿泊客(千人)	消費金額(百万円)	一人あたりの消費金額(円)
S35	24,231	21,481	2,750	5,290	218
36	27,935	24,680	3,255	6,700	240
37	28,266	24,964	3,302	6,958	246
38	29,807	25,998	3,809	10,671	358
39	37,633	33,268	4,365	15,505	412
40	40,034	34,638	5,396	17,468	436
41	40,052	34,341	5,711	21,900	547
42	45,014	38,528	6,486	24,450	543
43	51,216	44,005	7,211	26,877	525
44	51,258	44,110	7,148	29,107	568
45	52,019	44,657	7,362	33,213	638
46	53,248	45,139	8,109	38,096	715
47	52,872	43,058	9,814	44,962	850
48	52,848	43,540	9,308	61,640	1,166
49	53,793	45,545	8,248	75,203	1,398
50	53,710	44,766	8,944	81,687	1,521
51	55,436	45,924	9,512	98,394	1,775
52	55,814	47,229	8,585	106,897	1,915
53	62,211	51,506	10,705	114,553	1,841
54	63,000	52,722	10,278	115,022	1,826
55	63,154	53,717	9,437	128,971	2,042
56	67,956	57,691	10,265	149,919	2,206
57	69,533	59,604	9,929	157,882	2,271
58	82,426	72,255	10,171	231,447	2,808
59	90,461	80,436	10,025	258,520	2,858
60	90,782	80,764	10,018	273,468	3,012
61	92,103	82,424	9,679	282,573	3,068
62	95,461	85,967	9,494	307,655	3,223
63	94,146	83,921	10,225	336,281	3,572
H元	102,939	91,382	11,557	406,008	3,944
H2	115,197	102,287	12,910	467,377	4,057
3	115,316	101,923	13,393	517,176	4,485
4	112,408	99,713	12,695	530,497	4,719
5	111,226	97,536	13,690	503,467	4,527
6	118,932	104,831	14,101	530,078	4,457
7	124,070	109,651	14,419	534,857	4,311
8	121,118	105,432	15,686	536,466	4,429
9	124,795	109,477	15,318	546,400	4,378
10	125,473	109,692	15,781	546,027	4,352
11	128,100	112,622	15,478	543,116	4,240
12	134,268	119,539	14,729	554,198	4,128
13	132,344	115,967	16,377	570,587	4,311
14	139,907	121,118	18,789	602,094	4,304
15	136,182	118,036	18,144	584,969	4,295
16	127,891	115,345	12,546	** -	** -
17	129,327	116,472	12,856	** -	** -
18	127,971	112,666	15,305	** -	** -
19	134,255	118,840	15,416	** -	** -

*平成16年から調査方法を全面的に改めたため、それ以前の調査結果との単純な比較はできません。

**消費金額は、市町村から県への報告データから外しましたが、「観光客動態調査(P25参照)」において旅行総消費額を推計しています。

(図3-1) 観光客入込総数の推移及び千葉県観光の沿革

